

自治会からのお知らせ

美佳町自治会

3月31日の「お花見バス」の行事をもって、平成26年度の全ての事業を終えました。

この最後の行事でした「お花見バス」は、市の無料バスを利用して、平塚市総合公園に約50名の皆様に参加されました。この日だけ晴れ上がった天気は、20℃を超えるポカポカ陽気となり、桜は、一献のお酒を飲むごとに花開く感じで、九分咲きの見ごたえのあるお花見となりました。

帰りには、花水川の川岸の桜を車窓から愛でて、お土産は、花菜ガーデン前のJAマーケットで買い込んだ野菜でした。

26年度をふり返りますと、子ども会と共催の地引き綱大会、ハローウィーン、豊寿会(老人会)と共催の福祉講座、防犯パトロール、町内防災活動、また、松浪地区イベントへの参加など、20におよぶ事業が実施され、参加者総数1500名(安否確認参加者650名を加えると約2150名)に及びました。

新年度は、4月29日の総会に引き続き、新小学1年生へのお祝いからスタートします。



美佳町自治会ホームページ <http://www.misumichou.com/>



平成27年5月15日発行(第4号)
発行:松浪地区まちぢから協議会
印刷:(有)仲手川印刷



まつなみだより

松浪コミュニティセンターがオープン

松浪地区待望のコミュニティセンターは、地域住民や茅ヶ崎市役所の尽力のおかげで4月1日にめでたくオープンする事が出来ました。茅ヶ崎市では11番目のコミセンという事もあって、太陽光発電システムをはじめ最新のセキュリティーシステムなど新しい時代にふさわしい地域集会施設となっています。

4月1日のオープンに先立ち3月21日に茅ヶ崎市の服部市長をはじめ、地域選出の国会議員(代理出席)、県議員および市議員、ほか多数の地域住民代表者及び工事関係者の参列のもと竣工式が行われました。

服部市長のお祝いのご挨拶に続いて来賓代表のご挨拶、来賓全員のご紹介があり、施設管理者である「松浪地区まちぢから協議会」植松会長が感謝のご挨拶をした後、テープカットをして式典は無事にフィナーレとなりました。

そのフィナーレに華を添えるように松浪中学の吹奏楽部が校歌やアナ雪のテーマ曲などを演奏して華やかに式典の幕が閉じられました。

4月1日のオープニングにはブルー(事務担当)とピンク(子どもの家担当)のユニフォームを着たスタッフが、子ども達にカラフルな風船のサービスをして利用者を歓迎しました。



松浪コミセンには貸会議室としてホール、会議室、音楽室、和室、調理室などがあり、屋上には津波の一時退避場所として避難デッキがあります。貸会議室を利用するには団体登録をしてから利用申し込みをする必要があります。

1階の広いフリースペースは予約無しで、個人でも自由に利用する事が出来ます。1階のカフェではコーヒー・紅茶、ジュースを注文する事が出来ますので友達同士で気軽にお立ち寄りください。なお、カフェではランチサービスの準備も進めていますのでご期待ください。

松浪コミセンは月曜日(月曜日が休日の場合は翌日以降の平日)と年末年始が休日で開館は9時~21時(夏は21時30分)となっています。



平成27年度 松浪地区まちぢから協議会関係行事予定

主催及び関連行事等

(主催等) ○は主催事業
■は共催事業

5月	8日(金) 19:00	地区社協理事会	松浪コミュニティセンター	地区社会福祉協議会
	9日(土) 18:00	校長・教頭歓迎会	緑が浜小学校	■
	14日(木) 14:30	茅ヶ崎・寒川防犯協会	茅ヶ崎警察署	茅ヶ崎・寒川防犯協会
	15日(金) 19:00	松浪中ふれあい懇親会	松浪コミュニティセンター	■
	16日(土) 10:00	地区社協評議員会	松浪コミュニティセンター	地区社会福祉協議会
	16日(土) 13:30	全自治会役員会	分庁舎6階	自治会連絡協議会
	22日(金) 16:00	松浪小危険個所パトロール		
	28日(木) 14:30	茅ヶ崎・寒川防犯協会	茅ヶ崎警察署	総会
	30日(土)	自治会対抗綱引き	松浪中学校	松浪中学校
6月	4日(木)	松浪中自治会交流会	松浪中学校	松浪中学校
	6日(日) 13:30	球技大会	松浪小・中学校	地区体育振興会
7月	17日(金)	松浪中夜間パトロール		
8月	15日(土)・	盆踊り大会・模擬店	松浪小学校校庭	地区体育振興会
	16日(日)			
9月	12日(土) 13:30	松浪地区市民集会	松浪コミュニティセンター	○
	17日(木)	松浪中防災マップづくり	松浪中学区地域	松浪中学校
10月	12日(月)	松浪地区市民体育祭	松浪中学校	地区体育振興会
	18日(日)	福祉ふれあいまつり	松浪小学校	地区社会福祉協議会
11月	7日(土) 14:30	全自治会長研修会	分庁舎6階	自治会連絡協議会
	15日(日) 9:00	地区防災訓練	各小中学校	○
1月	16日(土) 17:00	賀詞交歓会	松浪コミュニティセンター	○
2月頃		ふれあいネットワーク交流会	緑が浜小学校	地区社会福祉協議会

まつなみ朝市

第1・第3日曜日
8:00~
メインマート駐車場

- 5月 3日・17日
- 6月 7日・21日
- 7月 5日・19日
- 8月 2日・16日
- 9月 6日・20日
- 10月 4日・18日
- 11月 1日・15日
- 12月 6日・20日
- 1月 3日・17日
- 2月 7日・21日
- 3月 6日・20日

海岸清掃 美化クリーン キャンペーン

5月24日
6時30分~8時
(予備日6月1日)
7月26日
6時30分~8時

● 編集後記 ●

「松浪地区まちぢから協議会」は平成25年5月の設立総会以来2年を経過しましたが、その間「防災部会」「市民安全部会」「自治会長部会」「コミカフェ部会」の4つの部会を立ち上げて活動しています。3年目の今年度は福祉関係の各団体と話をして「福祉部会」を立ち上げるべく準備を進めています。今後は「環境部会」の立ち上げを検討する事で街の整備が整う事になります。又街の整備と同時に住民の楽しみを提供する「レクリエーション関連部会」も大切な活動となります。この4月に待望の『松浪コミュニティセンター』がオープンしましたので、今後はここを拠点として様々な活動を続けていきたいと思っています。これらの活動の内容についてはこの「まつなみだより」で逐次ご紹介してまいりますので楽しみにして下さい。 T・

防犯、交通安全、冠水対策等の取り組み

松浪地区まちぢから協議会 市民安全部会 部会長 **前田 積**

松浪コミュニティセンターが完成しました。このコミュニティセンターを活動拠点としてさまざまな活動部会が設立され益々地域が発展していくと思います。

松浪まちぢから協議会の中に市民安全部会が発足して数ヶ月過ぎました。

この間、松浪地区市民集会からの課題、地域の小学校、中学校のパトロールに指摘される防犯灯等の課題さまざまな意見がありました。

市民安全部会では数回部会・幹事会で話し合い、即実行出来る事を検討した結果、自転車の盗難防止・乗り方マナー・防犯灯の照度・松浪地区における冠水箇所・オープン水路・振り込めサギと色々ありました。

この様な問題を解決する為、茅ヶ崎市役所を訪問し担当課と面談し相談しました。

また茅ヶ崎警察署の生活安全課、交通課も訪問しました。

自転車盗難防止は辻堂西口付近の預かり所を訪問して、10枚ほど盗難防止のぼり旗と、ポスター取付けを行いました。

防犯灯の照度調査を各自治会長に依頼しました。地域の暗い所は行政に相談し、LEDでの明るさを求めていく予定です。

冠水工事箇所は市役所担当課より工事状況報告を受け、まちぢから協議会運営委員会等で報告を行います。

浜竹二丁目メガネマート付近のオープン水路へ立入り出来るように防護柵の取付を依頼しました。

茅ヶ崎警察署生活安全課には振り込めサギの講話を地域の集会時にお願ひし、また、浜竹交番に勤務する方に松浪信号と常盤町交差点信号で学童登校時の見守りを願ひしました。

まだまだ色々な問題がありますが、市民安全部会としては地域の皆さまの力をお借りして、安心・安全の松浪地区の健全な街作りをしていきたいと思っています。



『コミカフェ』のオープン

松浪地区まちぢから協議会 コミュニティカフェ部会 部会長 **小野江 達人**



4月1日の松浪コミセンのオープンとともにカフェもオープンしました。昨年の夏頃から半年にわたり、毎回30名を超える方々の、全員のボランティアで行われた会議や勉強会を経て漸く漕ぎ着けたオープンです。まだお店の名前はついていませんが、有り難いことに初日から多くのお客さまに『コミカフェ』を利用いただいています。

お店は落ち着いたシックな家具で統一され、明るくゆったりとした雰囲気を味わって

ただけよう、緑を増やしたり、BGMを流したりと工夫を凝らしています。

『コミカフェ』で働くスタッフはほとんどの方が素人で、接客経験のないばかりです。でも皆、お客さまに楽しい時間を過ごしていただき、美味しい飲み物を味わっていただけたらと願ひ、色々としりこみながらも、ほんとに明るく、ちょっぴり(もしかしたら大いに)自分たちも楽しみながら頑張っています。

4月21日からは、珈琲や紅茶、ジュースに加え、ドルチェの販売も始めました。ペイクドチーズタルトにシフォンケーキ、ドライフルーツのたっぷり入ったパウンドケーキ、スフレケーキなど、その日によってどんなケーキを味わえるかは、来てみてのお楽しみです。

「ランチはないの？」お客さまから、そんな声を数多くいただいています。要望にお応え出来るようレシピ等の研究中です。今暫く楽しみにしてお待ちください。



『松浪朝市』がコミセンに移転



毎月第1第3日曜日に常盤町のマインマートで開催されていた「松浪朝市」が、この4月から新しくオープンした松浪コミセンの駐車場に移る事になりました。コミセンでの第1回「松浪朝市」は4月5日に開催されましたが、記念に「お餅つき大会」を行ってつきたてのお餅を色々な味付けにして無料サービスしました。



場所が住宅地の中に移動した事や宣伝が行き届いた事もあって、これまでに多くの人々が訪れた為朝市の野菜はまたたく間に売り切れてしまいました。

お餅のサービスにも長蛇の列が出来てうれしい悲鳴が上がりましたが、希望した全ての人につきたての美味しいお餅を味わってもらえる事が出来ました。

今後も「松浪朝市」は松浪コミセンの駐車場にて、毎月第1第3日曜日の8時～9時に開催されますのでお誘いあわせてご来場下さい。

地震と津波に関する講演会 常盤町防災会



4月11日10～12時、真新しい松浪コミュニティセンターで市役所防災対策課平山主査を迎えて、常盤町、浜竹、緑が浜、汐見台などを中心に130名余の方々が「地震と予想される津波、そして被害を軽減する減災」について話を伺いました。講演会の一月半前に県から最大クラスの津波の被害想定改訂版が発表されたばかりで、多くの方々が本当に来るのだろうか、その時はどのように行動したら良いのだろうかかと心配していた時のことで、まさに時宜を得た内容となりました。

講演の内容は多岐にわたりましたが、要点は以下であったと思います。

神奈川県は4つのプレート（地球表面を覆っている厚さ数十キロメートルの岩盤）の境界域にあり大きな地震とそれに伴う大きな津波が発生しやすい場所にある。中でも茅ヶ崎市は空襲の被害を受けておらず区画整理も不十分なため細い道路と古い木造家屋が密集した「クラスタ」の面積が県下で一番広い都市である。したがって、大地震が発生した場合、(1)家屋の倒壊と家具の転倒、(2)津波による浸水、(3)広い面積の火災が発生する危険性が高い。

ただし、大きな地震であっても家屋倒壊と家具転倒は地震の震動と同時に起こること、津波は震動が収まってから来襲するという時間差があること、火災の発生はさらに遅れて大規模な延焼には時間レベルの遅れがあると知りました。対策にはこの点をよく理解して、地震が来る前からできることは済ませておき、地震の際は命を守ることに重点を置いて適切に行動すれば、自分自身を含めて被害を軽減することが出来ると認識できました。

第一の「家屋の倒壊や家具の転倒」は、地震が起こる前に皆さんご自身で対策を取ってください。(1)家屋の耐震診断を受けて耐震補強をすること、(2)家具を固定すること、(3)倒れやすい石垣やブロック塀は生け垣化にすることなどです。市ではこれら安全化活動に対して複数の助成策を用意していますので、ぜひ活用して下さい。

第二の「津波の浸水被害」では、震源域が相模湾の場合、津波の第一波が到達するのは揺れが収まるとほぼ同時になってしまいます。ただし、国道134号を超える津波はまれで、最大クラスの津波でも浸水深度は1メートル程度と想定されています。遠くに逃げるよりも自宅付近の高い場所に逃げる方が松浪地区の沿岸では現実的だと言われました。足腰の不自由な方にはなおさらなことで、ご自宅の2階に上がるだけでも効果があると思われます。

第三の「大地震の際の火災」は、市内の複数箇所同時発生の可能性が高く、消防車が行く手を阻まれてクラスタ地区に限らず組織的な消防活動が出来ないと考えられます。したがって、まずは火を出さないこと、万が一火を出してしまったら炎が天井に届く前に初期消火を行って鎮火させること、それに失敗したら最小限のものを身に付けて近くの広域避難場所に逃げてください。自宅を離れる際には、必ず分電盤のブレーカーを落としてください。

講演にあった「正しく恐れて、正しく備える」ことが肝要であり、最大クラスの津波に対しては垂直避難というまさに目からうろこの減災策を伺った気がしました。

なお、常盤町自治会では今回の講演を参考にして、自治会内部を10程度に分けて互いを気遣う策を取り入れたいと考えています。もちろん、減災マニュアル作りや、通電火災防止用ブレーカーの選択と普及にも進めます。

当日は松浪地区全域から多くの方々にお越しいただき、ご静聴のうえ熱心に討議いただいて講演会を盛り上げてくださいました。心よりお礼申し上げます。 伊東(記)

